

東日本研修センター公開講座の実施について

1. はじめに

総務省主催の平成29年度「情報通信月間（5月15日～6月15日）」に合わせて、ブロードバンドサービスを支える情報通信設備の概要と研修現場を紹介する公開講座を実施しました。

2. 実施概要

- (1) 講座名 「ブロードバンドサービスを支える情報通信設備の紹介」
- (2) 実施日 平成29年5月26日（金）
- (3) 参加者数 12名
- (4) 内容

i. 情報通信設備の概要説明 （写真1）

情報通信業界及びブロードバンドサービスの変遷について、プレゼン資料、ビデオ等を利用して説明を行い、更に実習室の研修用設備を利用して概要説明を実施しました。



写真1 情報通信設備の概要

ii. 光ファイバ接続体験 （写真2）

ブロードバンドサービスの一つであるフレッツテレビ概要を説明し、光ファイバの接続体験を実施しました。

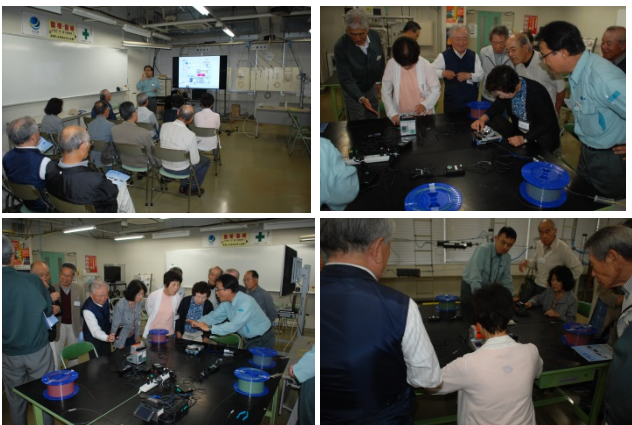


写真2. フレッツテレビ概要説明と光ファイバ接続体験

iii. 研修実習現場見学とその研修設備（器具等）の体験
研修現場（危険体感安全研修科）を見学して頂きました。見学した研修において、取り組んでいる安全について、説明する共に、研修設備等を体験して頂きました。体験して頂いた内容は、以下のとおりです。

- マンホール内入孔前の酸素欠乏測定及び入孔体験 （写真3）
- 高所作業車の搭乗体験 （写真4）



写真3. マンホール入孔前の酸素欠乏測定 [左側写真] 及び安全研修に係る説明・写真右上危険体感安全研修科 [右側写真]



写真4. 高所作業車の搭乗体験

4. 参加者の主な感想

- ・情報通信業界及び技術の変遷等の説明からビデオによる説明、体験と展開し分かりやすい講座であった。
- ・フレッツテレビの説明を受けて、最近の新築の建物にテレビアンテナがない理由が分かった。
- ・建物内に、アクセス系研修設備があり天候不順でも、研修が可能な事に感心した [実習棟の中に、マンホールの研修設備等があった事に驚きました。]
- ・高所作業車への搭乗時の安全帯装着等、各種安全に対する取組みを実施している事を知った。

5. おわりに

参加者に、座学・見学・体験を通じて、ブロードバンドサービスを支える情報通信設備について、理解を頂くと共に安全に対する情報通信エンジニアリング協会の取組みについてPRが出来ました。

来年度以降も参加者の方に気軽に参加できる様な公開講座を実施して行く予定です。